

中津市立学校における働き方改革推進のための取組

- ・「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について」
⇒看過できない教職員の超過勤務の実態を改善する。
⇒これまでの働き方を見直し、やりがいのある効果的な教育活動を実施する。
⇒地域と学校の連携協働・家庭との連携強化により学校内外を通じた子供の生活の充実や活性化を図る。
(中央教育審議会 答申 平成 31(2019). 1. 25)
- ・中津市 ⇒教職員の超過勤務の実態を改善し、自らの授業(保育)を磨くとともに日々の生活の質や教職人生を豊かにすることで効果的な教育活動を行う。

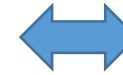
<組織的な取組>

【中津市働き方改革検討委員会】

- 「中津市における働き方改革推進計画」
 - ・実施状況の確認、見直し
 - ・好事例の共有

【中津市立学校職員衛生委員会・衛生管理部会】

- 衛生管理規定に基づく協議
 - ・取組の共有
 - ・取組の修正、改善



【各校労働安全衛生委員会】

- 「勤務実態改善計画」
 - ・取組⇒確認⇒修正⇒取組

<具体的な取組>

1 勤務時間に対する意識改革

- タイムカードによる在校時間の客観的把握と時間管理
 - ・45時間超職員の把握と所属長、産業医による面談の実施
- 定時退庁日・学校閉庁日の設定
 - ・週1回の定時退庁日、夏・冬の閉庁日実施
- 学校施設時間の徹底

2 業務の削減と適正化

- 会議等の縮減・精選
 - ・回数、時間、方法等の見直し
- 部活動の改善
 - ・活動日、休養日、時間等の設定と方針の共有
- デジタル化の推進
 - ・タブレットの活用、ペーパーレス化

3 チーム学校の機能強化

- 専門スタッフとの連携・配置促進
 - ・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・部活動指導員
 - ・日本語指導員・学校図書館司書・スクールサポートスタッフ
 - ・登校支援員・GIGAスクールサポート等の活用
- 専門性を生かした指導体制の充実
 - ・専科教員、教科担任制の活用

4 体調管理の促進

- メンタルヘルス対策の促進
- 健康診断の確実な実施
- ストレス診断の活用